

原子力災害における放射線リスク対応 —医療職が理解しておくべきこと—

2011年の東日本大震災によって発生した原子力発電所の事故は、万が一の事故に対する備えの難しさと社会的な対応の困難さを教えてくれた。本公開講座では、原子力災害の特徴や万が一に備え成すべきこと、また放射線の健康被害および社会的被害を低減し問題の混乱を少なくするなど、原子力災害における放射線防護について健康問題のプロである医療職が理解しておくべき事柄について考える。

大分県立看護科学大学環境保健学研究室
教授 甲斐 倫明

12月15日(木)

18:00~20:00

アストくにさき 中会議室

大分県国東市国東町鶴川160番地2



要事前申込

参加費: 500円 (資料代含)

対象: 医療機関従事者 定員: 30名

前日までに電話またはEメールでお申し込みください。

お申し込み・問い合わせ

TEL.097-586-4300

✉ kokai@oita-nhs.ac.jp



公立大学法人 大分県立看護科学大学

〒870-1201 大分県大分市廻栖野2944-9

<http://www.oita-nhs.ac.jp/>

